

北名古屋おもちゃ病院

各種おもちゃの修理など

代表者 坂野勝次 TEL& Fax 23-1093

令和 8 年 7 月 1 日 作成

活 動 日 時 (定 例 会)	毎月第1日曜日「おもちゃ病院」開院	その他
	午前10時～午後2時30分まで	
活 動 場 所	もえの丘2階ボランティア会議室	
会 員 数	12 名	
設 立 年 月 日	平成13年5月6日	

グループからのメッセージ

北名古屋おもちゃ病院のモットー

おもちゃにも「いのち」があります。壊れてもすぐに捨てないで、おもちゃ病院で直してください。

おもちゃの「いのち」がよみがえったとき、私たちもうれしい。おもちゃもきっと、うれしいでしょう。

「物を大切にする心」「思いやりのある心」で、子どもさんや親御さんと喜びを共有したいと願っています。





おもちゃ病院の一日の流れ



1.受付



- ・動かない
- ・音楽がならない
- ・変な音がする
- ・
- ・

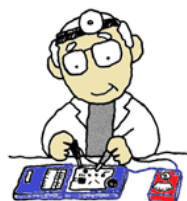
2.カルテ作成

おもちゃ病院 カルテ
受渡し券

3.ドクター診断



4.修理



5.おもちゃ引渡し

1. カルテ作成 (本人にどこが悪いのか書いてもらう) 電話番号は忘れずに!
2. カルテの下部の受渡し券は当院で書く
3. 電池の点検をする
4. No. を付ける (本体、付属品にも)
5. ドクターに相談
(入院するか当日で治るのか?
退院する時は 1ヶ月後 /)
6. 受渡しのおもちゃの名前
預かった電池、付属品、説明書などに○を付けて受渡しの半券を渡す



1. 受渡し券を確認
(券がないときはカルテの裏に日付、名前受け取りましたを書いてもらう)
2. 修理費用を確認

人生の真髄は生き生きとした「チャレンジ精神」の中にあると私は考えます。壊れたおもちゃを直したときの充実感は爽快です。

おもちゃを大切に“もったいない精神”を育ててほしいと思います。

興味ある方は、ぜひ一度来院をお待ちしています。【坂野勝次】

ふれあいボランティアまつり R5.10.29(日)

★おもちゃリユース広場

